



平成28年度小笠原村立小笠原小学校

# 学校だより

6月号 (H28.6.1)

TEL 04998-2-2012

校長 西沢 盛和

## 感謝の気持ち

校長 西沢 盛和

先日の学校公開には多くの保護者・村民の皆様にご参観いただきありがとうございました。いただきましたご意見を今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

さて、5月には世界的に活躍しているお客様にご来校いただきました。女子サッカー選手元なでしこジャパンの小林弥生さん(2度のワールドカップ、アテネオリンピックに出場)、口笛奏者の柴田晶子さん(世界コンクール2度の優勝)、山階鳥類研究所の出口智弘さん(アホウドリの新繁殖地形成事業という世界的プロジェクトを推進、NHK撮影クルーとともに来校)。また、南極越冬隊の皆様には衛星通信を利用して南極教室を開催していただきました。このような貴重な機会を与えてくださったご関係の方々には心より感謝申し上げます。

小笠原は遠隔地でありながら、高名なスポーツ選手やアーティスト、研究者、様々な専門家が来島しては子供たちのために学校へ足を運んでくださいます。また、島で活躍されている多くの方がボランティアで子供たちに小笠原の自然や文化を丁寧に教えてくださいます。そういう意味では非常に恵まれた学習機会を保障していただいていると思っております。しかし、お客様が多いことやそのお客様がいかによい方なのかという情報が子供たちには分かりにくいこともあって、本当ならばあり得ないような貴重な学習機会であっても、その貴重さが伝わっていないのではないかと感じることがあります。

感謝の気持ちとは「有難い」と感じることです。「有難い」と感じ「有難う」と言葉にすることができる子供であってほしいと思っております。そのためには、すべての物事を「当たり前」と思わないことです。「有難い」の反意語が「当たり前」です。ご家庭での衣食住に関しても、子供が「当たり前」と思うか「有難い」と思うかで大きな違いがあります。母の日の次の月曜日、全校朝会で「お母さんに感謝の気持ちを伝えた人？」と子供たちに問うと思った以上に手が挙がらず、残念に思いました。照れくさいということと感謝の気持ちを持てるかどうかということは別の問題であり、感謝の気持ちを持つこと・それを伝えることの重要性を子供たちには2週にわたり話をしました。今後とも事あるごとに話をし、感謝の気持ちを持つことのできる子供に育てていきたいと考えています。

### ブイ・フロートの設置、

ありがとうございます

P T Aの皆様、地域のダイバーの皆様、ご関係の皆様のご厚意により今年度も子供たちのためにブイ・フロートの設置をしていただけます。6月11日(土)に「ノロ落とし」が行われ、青灯台に遊泳区域がつけられます。子供たちが「青灯台の約束」を守り、今年も事故なく無事に過ごすことができますように、地域・保護者の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

6月の行事予定			16	木	小港キャンプ(5年生)
1	水	6年生誕生日集会 安全指導 地域清掃	17	金	クラブ活動 SC
2	木	ヨーグルト	18	土	算数検定
3	金	委員会活動 SC	19	日	漢字検定 青灯ノロ落とし予備日
4	土		20	月	全校朝会 全校5時間授業
5	日		21	火	
6	月	全校朝会	22	水	ゲーム集会 芝生の日・わくスポ
7	火	研究授業 2年生(2年生以外午前授業)	23	木	着衣泳(5・6年)
8	水	音楽集会 集団下校	24	金	体力テスト期間終 補食パン クラブ活動 SC
9	木	耳鼻科検診(全)	25	土	返還祭
10	金	クラブ活動 SC	26	日	開校記念日 返還記念日
11	土	青灯ノロ落とし	27	月	全校朝会 ヨーグルト 新おが丸見学
12	日		28	火	
13	月	全校朝会 体力テスト期間始 ヨーグルト飲料	29	水	7月誕生日集会
14	火		30	木	委員会活動
15	水	小港キャンプ(5年生) 運動集会			

## <生活目標>

担当 増渕 優花

### ○話をしっかり聞こう

話を聞くときに気を付ける

「あいうえおのポイント」があります。

あ…相手を見て い…一生懸命に う…うなずきながら  
え…笑顔で お…終わりまで聞こう

話をしている人に体を向け、集中して話を聞く習慣をつけましょう。

## <安全指導>

担当 増渕 優花

### ○危険な場所を知ろう

### ○かさとお履きをわすれないようにしましょう

見えにくい場所や人通りが少ないところなど危険な場所を知り、安全に生活しましょう。学校では毎月の避難訓練の中で安全について学習しています。これから雨の降る季節となりますので、**かさやカッパ**の用意をお願いします。**上履き**忘れにも注意しましょう。

## 水泳指導

体育部 板垣 里沙

6月6日より、子ども達が楽しみにしているプールが始まります。水泳指導では、水の中で体を動かし、浮いたり潜ったりして十分に水に慣れ、それぞれのペースで泳ぐ距離を伸ばしていけるよう指導します。そこで、1・2年生では、「水遊び」で水に慣れ親しむこと、3・4年生では「浮く・泳ぐ運動」を十分に経験させることを目的に指導します。5・6年生の「水泳」では、自己の能力に応じて長い距離を泳ぐことに挑戦させ、遠泳大会では、全員が約400mの完泳を目指します。水泳指導は、夏休みをはさんで9月の1週目まで続きます。長期間になりますが、子ども達が安全に楽しく学べるよう、ご家庭でも体調面等の配慮をよろしくをお願いします。

## 校内研究

算数科 考えて表現し認め合う子  
～言語活動とノート指導の工夫を通して～

校内研究部  
志村 佳成江

昨年度に引き続き、本校は今年度も算数科を研究します。昨年度の取り組みによって、授業にすすんで取り組んだり、ノートに考えを表せるようになったり、発表を楽しんだりすることができるようになってきました。今年度は、さらなる定着+自分の考えを分かりやすく表現、友達と考えを交流して思考を深める力をつけていきたいと考えています。教員が一丸となって、**言語活動・ノート指導**を工夫し、子供たちの考える力、表現する力、さらには自他を認め合う力を育てていけるように取り組んでいきます。

6月より本校階段上の掲示スペースに『算数スキルアップコーナー』を設けます。各学年の取り組みや学習の様子を是非ご覧ください。



## 年生の紹介

4年担任 志村 佳成江

今年度の4年生は、男子15名、女子7名の計22名です。明るくユーモアたっぷり、ちょっぴりお茶目な子供たち。そんなメンバーで過ごす毎日はスマイルがいっぱいです。みんなで決めた学級目標は『励まし合い協力し合えば何でもできる！下級生の手本になるクラス』。その目標の通り、新しく始まった委員会やクラブに一生懸命取り組んでいます。普段の生活はもちろん、運動会や学芸会などの行事にも、励まし合い協力し合い、22人の心をつなげて取り組んでいきます。応援、宜しくお願いします。

